報道関係者各位

2013 年 4 月　株式会社 山田養蜂場
みつばち健康科学研究所

山田養蜂場みつばち
研究助成基金採択者

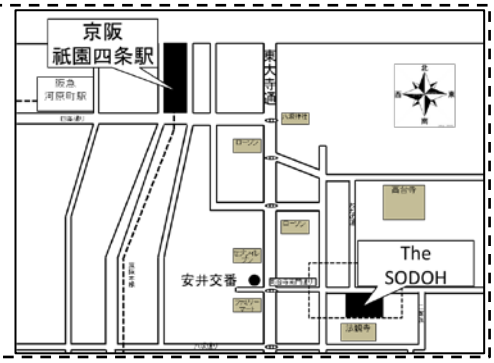
授賞式のお知らせ

京都府立医科大学　丸中良典（まるなか　よしのり）教授
マルコ・ポーロ イタリア科学賞を受賞

株式会社 山田養蜂場（岡山県苫田郡鏡野町、代表：山田 英生）の運営するみつばち研究助成基金において、「プロポリスの糖尿病予防効果」をテーマに研究しておられる、京都府立医科大学医学研究科 丸中良典教授が、日本人として初めて「Marco Polo della Scienza Italiana （マルコ・ポーロ イタリア科学賞）」を受賞され、下記の通り授賞式が開催されますので、お知らせいたします。

［授賞式］

日時：2013 年 4 月 26 日（金）14:15～16:10
場所：The SODOH（京都府京都市東山区）
※京都祇園四条駅 6 番出口より徒歩 10 分
参加費：無料



ご多忙のことと存じますが、ご参加いただけますと幸甚でございます。
なお、取材の申し込みは、4 月 23 日（火）までに、2 枚目の「ご取材申し込み用紙」を FAX して頂けますと幸甚です。

【受賞研究テーマ】イオン輸送・イオン環境制御機構解明とその生理学的・病態生理学的意義解明

丸中教授は、病気の予防、治療に貢献するべく、体内におけるイオンの動きと、病気との関係の解明を進めてこられました。特に、代謝異常におけるホルモン作用に対する生体組織間質液 pH の影響を研究しておられます。

丸中　良典　氏
〈現職〉
・京都府立医科大学大学院　教授
・平安女学院大学日本食育・健康研究所　所長併任
〈専門〉
・栄養生理学
・分子細胞生物学
・代謝内分泌学

【マルコ・ポーロ　イタリア科学賞について】

ナノテクノロジーの分野において、イタリアと日本の研究機関との共同プロジェクトや、科学的ネットーワークの推進に貢献した研究者に贈る賞として、イタリア政府により、2011 年に設立されました。初年度はイタリアの科学者のみの受賞でしたが、2 回目となる今年は、丸中教授および日本人研究者 1 名とイタリア人研究者 2 名の計 4 名の受賞が決定致しました。

【みつばち研究助成基金と採択テーマ】

みつばち研究助成基金は、2008 年に設立し、今年で 6 年目を迎えます。当基金は、予防医学的研究やミツバチ研究の発展、並びに広い視野を持った意欲的な研究者の創造的な研究を支援することを目的とした活動です。

丸中教授は、当基金において、プロポリスの糖尿病改善効果について研究されています。この研究成果のうち、糖尿病モデルラットにおけるプロポリスの糖尿病改善作用が、『Biochemical and Biophysical Research Communications, 432, 2013』に掲載されました。この内容は、4 月 26 日（金）14 時 15 分から 16 時 10 分に京都 The SODOH で執り行われます授賞式および授賞式の翌日 4 月 27 日（土）13 時半から 18 時に行われる日伊医学シンポジウム（京都ガーデンパレス）にて発表されます。

※みつばち健康科学研究所 みつばち研究助成基金事務局 [E-mail: research-grant@yamada-bee.com]
※本年度は、5 月より公募を開始致します。

＜本件の取材に関するお問合せ先＞
株式会社 山田養蜂場　文化広報室　関（mail：ts0975@yamada-bee.com）、寺田
〒708-0393 岡山県苫田郡鏡野町市場 194　TEL:0868-54-1906（月～金 9:00～17:30、土日祝除く）　/　FAX:0868-54-3346

報道関係者各位

2013 年 4 月　株式会社 山田養蜂場
みつばち健康科学研究所

ご取材申し込み用紙（ＦＡＸ送付用）

当日ご取材いただける場合は、お手数ですが、ＦＡＸもしくはメールにて、下記①～⑤を明記の上、
4 月 23 日（火）までにご連絡いただけますと幸いです。

ＦＡＸ：0868-54-3346　　メール：ts0975@yamada-bee.com

株式会社 山田養蜂場　文化広報室／関　宛

①会社名

②参加人数

③氏名（フリガナ）

④ＴＥＬ番号（当日連絡が取れる番号）

⑤メールアドレス